

パラリンピックのメダリストと一緒に

今日は日本財団パラリンピックサポートセンターの「あすチャレ！ School」より、パラアスリートの永尾嘉幸さんにおいでいただき、パラスポーツを通して得た体験や教訓の話を聞いたり、陸上競技用の車いすによるデモンストレーションを見たりしました。



永尾さんはアテネ 2004 パラリンピックのリレーで銅メダルを獲得した方です。ご自分がアスリートだったときの話を聞くことが出来ました。「いろいろ苦労したことがあるんだねえ」



車いすも競技によっていろいろな形があるようです。右側は立てかけていますが、陸上競技で使用する車いす(レーサー)です。



実際に体育館の中を走ってもらいました。非常に軽やかで快適な走りに見えます。「自分も乗って車輪を回してみたい」



「でも、この車いす、重いんじゃない？」持ち上げてみたら思いのほか軽くてびっくり。そこで乗せてもらうことが出来ました。でも走らせるのはちょっと無理。



最後に、パラリンピックのメダルを見せてもらいました。本物を見るのは初めてです。

今日はパラリンピックのアスリートからリアルな話を聞くことが出来ました。6年生の心の中に何かしら新たな気持ちが生まれたかもしれません。